

基礎の動・静的載荷試験装置

基礎・土構造研究室

概要 動・静的載荷力を基礎構造物に付与させ、地震時の慣性力および地盤変位が基礎構造物に作用した場合の基礎構造物の挙動を調べる装置である。

特徴

- ◆ ジャッキA, B, Cにより、基礎構造物に水平力・鉛直力・モーメントを静的に作用できます。
- ◆ ジャッキD, E, Fにより、基礎構造物に地盤変位を静的に作用できます。
- ◆ ジャッキAにより、基礎構造物に地震時、列車通過時の鉛直力を作用できます。

主要諸元

載荷能力	A: +500(-280)kN,	D: ±100kN,
	B: ±100kN,	E: ±100kN,
	C: ±100kN, (荷重・変位制御)	F: ±100kN (応力制御・変位制御)
土槽寸法	内幅B2000mm×内奥行きW2000mm×内高さH3000mm	

